

「Yahoo!スポーツ」が「SnowExpress.ne.jp」と提携し、ゲレンデ情報満載の「スキー&スノー」2001年版公開

2000年12月5日

ヤフー株式会社

「Yahoo!スポーツ」が「SnowExpress.ne.jp」と提携し、 ゲレンデ情報満載の「スキー&スノー」2001年版 公開

(「Yahoo!スポーツ」のURL：sports.yahoo.co.jp)

日本最大のアクセスを誇るウェブサイトYahoo! JAPAN（本社：東京都港区、社長：井上 雅博）はスキー&スノーボードの総合情報サイト「SnowExpress.ne.jp」を運営する株式会社イーサプライ（本社：神奈川県鎌倉市、社長：長洲 等志）と提携し、Yahoo! JAPANの提供するスポーツ速報情報サービス「Yahoo!スポーツ」に日本全国と海外の主なスキーやスノーボードを楽しめるゲレンデ情報を集めた「スキー&スノー」2001年版を12月1日より公開しました。

今回提供する「Yahoo!スポーツ スキー&スノー」は、イーサプライが保有するスキー、スノーボードに関する「ゲレンデ情報」や「イベント情報」「レース情報」など数々の最新情報の中から、全国約230件のスキーやスノーボードを楽しめるゲレンデ情報を「Yahoo!スポーツ」に提供し、ユーザーが「スキー場名」「都道府県名」「高速道路」「最寄りインターチェンジ」などから連想される、任意のキーワードから検索できるだけでなく、以下の表の各条件項目を掛け合わせることでその時点でユーザーの目的に一番合ったゲレンデを簡単に検索できるサービスを実現しています。

また、都道府県別や国ごとに各ゲレンデを閲覧できる「エリア別」、今すぐ滑走可能なスキー場や初心者でも安心なスキー場などの「テーマ別」、最寄の高速道路ごとに区別された「高速道路別」のカテゴリ検索も可能です。

ゲレンデ詳細情報として、検索項目の情報以外に「プロフィール」や「近隣コメント」「営業期間予定日」「料金」「コース概要」「施設設備」等のスキー場を選ぶうえで必要なあらゆる情報を提供しています。

「検索条件項目」

条件項目名	内容
滑走状況	ゲレンデが全面滑走か一部のみか
積雪量	何センチメートル以上の積雪があるか
スノーボード滑走	スノーボード滑走の可否
標高トップ	標高の高さ
コース本数	保有コース数
ゲレンデ難易度	初級・中級・上級コースの各割合
コース設備	専用コースの有無
シーズン期間	昨年の実績によるシーズン期間での絞込み
シーズン券	シーズン券の有無
営業時間	平日、土日に早朝・ナイター営業をそれぞれ行っているか
施設設備	駐車場・更衣室・シャワー・仮眠室・各種レンタル・託児所・温泉の有無

その他「Yahoo!スポーツ スキー&スノー」では「Yahoo!地図情報」と連動した「所在地ならびにゲレンデ周辺の地図」、「Yahoo!路線情報」と連動した「アクセス方法」、「Yahoo!天気情報」と連動したスキー場ごとの「毎日の積雪量」および「1週間のお天気」、「ゲレンデ別掲示板」の設置を行うことで各ゲレンデについてユーザーどうしがタイムリーな話題や意見を交換するネット上のコミュニティを提供するなど、Yahoo! JAPANの各サービスと連動し、あらゆるスキーヤー・スノーボーダーのニーズに合うゲレンデ情報サービス、コミュニケーションの場を提供しています。

これまでも、「Yahoo!スポーツ」ではスキー場やゴルフ場のなど、さまざまな情報を提供してきました。今シーズン中にも新たなゲレンデ情報を追加し、より利便性の高いサービスの拡充を図って参ります。

【Yahoo!スポーツ】 sports.yahoo.co.jp

「Yahoo!スポーツ」では、プロ野球、サッカー、競馬、モータースポーツ、ラグビー、ゴルフ、大相撲、競艇、NBA、NFLなどの国内外のスポーツニュース速報とスキー場のゲレンデガイドの情報を提供しています。

【株式会社イーサプライ】 www.snowexpress.ne.jp

「株式会社イーサプライ」はインターネット関連事業を行うために1999年10月に設立、現在はコンテンツプロバイダーならびにウェブ制作をメイン事業として展開しています。

第1のコンテンツとしてユーザーの立場に立ち、スキー場の多様化する遊び方に対応した「雪の上のすべてのエンターテインメントを紹介する」をテーマに「スキー&スノーボード総合サイト・スノーエクスプレス」を1999年11月にスタートしました。

このサイトは、元オリンピック選手や現役スキーヤーをウェブアドバイザーとして多数抱え、国内のみならず、海外の本格的情報も入手でき、かつユーザーが彼らのアドバイスも受けられるなど、ユーザーにとって魅力のあるサイトを提供しています。なお、本年10月にはモバイルコンテンツ事業にも取り組みを開始しました。

【Yahoo! JAPAN】 www.yahoo.co.jp

Yahoo! JAPAN（登録銘柄・コード番号 4689）は1か月あたり約1700万人のユニーク・ユーザー数※と、一日1億3800万ページビューのアクセスを誇る総合情報サイトで、ディレクトリ・

キーワード検索サービスをはじめ、ニュース速報や天気予報、株価情報、企業情報、スポーツ速報、旅行情報、テレビ番組表、大学受験と資格情報、地図情報、就職・転職情報、自動車カタログ情報、鉄道や空路の経路情報、不動産物件の賃貸・売買情報、グルメ情報、占い情報、インターネット上での音声・動画配信サービス、コンピュータ関連情報、辞書検索機能、音楽関連情報などの情報提供サービス、ネットワーク型対戦ゲーム、掲示板、パーソナルチャットツール機能、グリーティングカードサービス、ホームページ開設サービス、スケジュール管理、チャットなどのコミュニティー・サービス、ショッピング、オークションなどのコマース・サービス、さらにこれらの情報をカスタマイズ編集できるサービス、子ども向け検索サイト、携帯端末向けサービス等、広範囲にわたるコンテンツを提供しています。

Yahoo!のグローバルネットワークは、アメリカをはじめ、日本、カナダ、アルゼンチン、ブラジル、メキシコ、イタリア、イギリス/アイルランド、スウェーデン、スペイン、スペイン語、デンマーク、ドイツ、フランス、ノルウェー、アジア、オーストラリア/ニュージーランド、韓国、香港、シンガポール、台湾、中国、中国語、インドの世界24か国と地域、12言語でサービスを提供しています。

※日本リサーチセンターの視聴率調査（JAR Report vol. 23：調査期間 10/9～11/5）をもとに算出。